

図表 49：外来化学療法センターのスペースの拡大、がん相談支援センター

○ 外来化学療法センターのスペース拡大について

- ・ 外来化学療法センターの利用は増加傾向で、1日2～3回転の利用でほぼ満床の状況
- ・ 患者が安全・安心に過ごせる快適なスペースの確保が課題

■ 外来化学療法件数推移



ベッド 24床



リクライニングチェア 3床

○ がん相談支援センターについて

- ・ 正面玄関付近に配置し、わかりやすい場所だが、プライバシーへ配慮した場所への設置が必要とされている
- ・ 相談件数は増加しており、スタッフの動線を確保しつつ、患者のプライバシーに配慮した個室ブースの確保が必要

■ がん相談支援センター相談件数推移

	2019	2020	2021	2022	2023	2024 (2月まで)
自施設	753	543	562	819	1,002	1,198
他施設	333	315	320	379	320	294
計	1,086	858	882	1,198	1,322	1,492



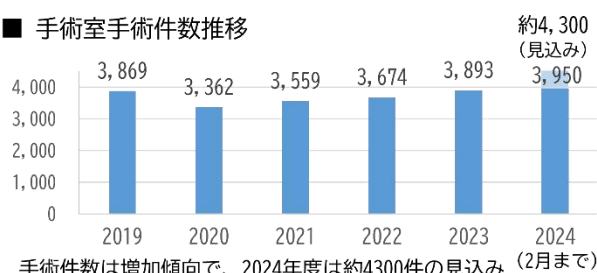
室内の様子

図表 50：手術室の増室及びスペースの拡大、ロボット支援手術

○ 手術室の増室及びスペースの拡大について

- ・ 手術室10室のうち、周産期用1室、緊急対応用1室の確保が必要なため実質8室で運用
- ・ 手術件数は増加傾向で、診療科共通枠の設定や17時以降の時間外対応も行っている

■ 手術室手術件数推移



■ 手術室配置図（本館3階）数字は㎡



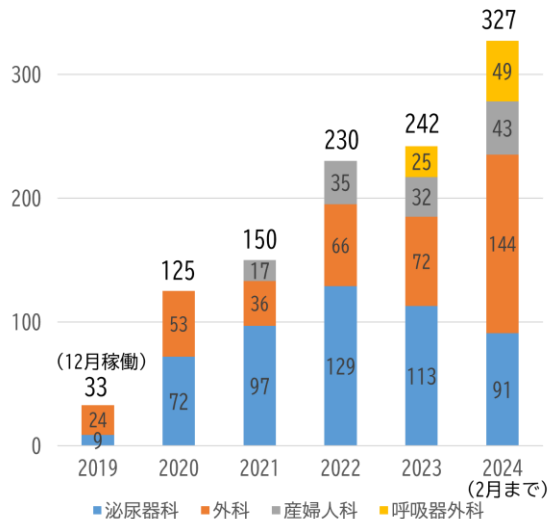
■ 全身麻酔件数推移



○ ロボット支援手術について

- ・ ロボット支援手術は増加が顕著。指導者であるプロクター医師6名が在籍し、ハイレベルな手術に対応
- ・ 今後も、手術支援ロボットなど大型の高度医療機器の需要が高まることで、手術室の増室やスペースの拡大に対応する必要がある。

■ ロボット手術件数推移



■ ロボット手術症例（2024）

泌尿器科	前立腺全摘除術	44件
	腎部分切除術	24件
	腎盂形成術	2件
	腎摘除術	4件
	腎尿管全摘除術	2件
外科	膀胱全摘除術	15件
	胃切除術	33件
	直腸切除・切断術	57件
	食道悪性腫瘍手術	16件
	結腸切除術	12件
	脾体尾部切除術	9件
	脾頭十二指腸切除術	14件
	肝切除術	3件
産婦人科	子宮全摘術	34件
	子宮悪性腫瘍手術	9件
呼吸器外科	肺葉切除術	39件
	縦隔腫瘍摘出術	9件
	後縦隔腫瘍摘出術	1件
合計		327件

図表 51：感染症医療

○ 感染症患者の動線

【現状と課題】

- ・ 感染症病棟は管理棟・感染症病棟2階に配置している。
- ・ 画像診断部門、集中治療部門や分娩室、手術室は（管理棟・感染症病棟から離れた）本館にあるため、感染症患者の搬送には、一般患者の動線を通行制限にして分離しているが、感染症患者と一般患者の動線を別に確保できることが望ましい。



管理棟・感染症病棟、本館の位置関係

○ 陰圧個室（病室・前室）の状況

【現状と課題】

感染症病棟の陰圧個室は前室の広さが充分ではなく、病室・前室いずれのドアも開放した状態にしないとベッド搬入が行えないため、入退出時、陰圧状態を保つことが困難である。



病室
（管理棟・感染症病棟2階）



陰圧個室へへのベッド搬入時の様子（奥が病室）